

令和 5年 4月 18日

多賀城市議会議長 殿

会派等名 日本共産党多賀城市議団

代表者名 中田 定行

(印)

調査研究報告書

このことについて、下記のとおり実施したので、概要を報告します。

1 報告者（参加者）

- (1) 代表 中田 定行 (2) 佐藤 恵子
(3) 戸津川 靖美 (4) 遠藤 秋雄

2 調査研究の概要

調査期間：令和 5年 4月 17日（月）

調査目的：利府町保健福祉センターの施設概要調査

調査手法：視察調査

行程又は日程：4月17日 14:00~15:30

調査先及び調査事項

調査先：宮城県利府町保健福祉センター
(宮城県利府町利府字新並松4番地)

調査事項及び現地視察の有無

利府町保健福祉センターの施設概要調査

現地視察あり

3 調査の概要

別紙のとおり

4 所感（今後の市政に資する点）

別紙のとおり



【調査の概要】

4月17日14:00に現地を訪れ、会議室にて視察調査の目的と調査受け入れについての謝意を中田市議団長が発言し、利府町谷津保健福祉部長から歓迎のあいさつを受け、担当者から施設概要の説明を受け、その後現地視察調査を行いました。

日 時：平成29年4月17日午後2時半

◇利府町の応対者

健福祉部：部長・谷津匡昭氏、健康推進課長・上野昭博氏、同課長補佐・小原晶子氏、健康推進課長生き支援係長・及川直利氏、健康推進課子ども家庭センター長・鈴木由美氏。

◇利府町保健福祉センターの施設概要

利府町保健福祉センターは、町民の誰もが保健福祉サービスを受けることができる拠点として保健福祉の各事業を行い、高齢者、障害者をはじめ全町民が安心して生きがいを持ち暮らせる体制整備を図る目的で設置された施設です。

竣工：平成7年、供用開始：平成8年1月、施設の種別：保健福祉センター、

施設形態：複合施設、構造：鉄筋コンクリート造（1階部分）、

敷地面積：16,561m²、施設全体の延べ床面積：2,745.94m²、（保健施設：698,20m²、福祉施設：853.45m²、共用部：1,194.29m²）、ゲートボール場：5面

◇主要室

・保健センター（保健施設）

大ホール……各種保険福祉事業（予防接種、研修等）165m²、保健指導室105m²と合わせると270m²で使える。

栄養指導室……生活習慣病予防等の講座、研修等（調理台9台）

介護教育室……各種保健福祉事業会議等

相談室……各種保健福祉事業用相談室（2部屋）

軽作業室……地域活動支援センター

・老人福祉センター（福祉施設）

教養娯楽室……各種高齢者生きがい支援事業等

浴室……（老朽化により事業廃止）

デイサービスセンター……（指定管理）

・共用部

事務室……職員事務室（ロビー、ホール含む）

◇保健福祉センターの運営状況

1. 健康推進課

(1) 【長生き支援係】

①介護予防事業

介護予防サポーター養成講座、男性のための健康教室、フレイル予防教室、脳力アップ教室、健康麻雀教室・健康麻雀ひろば、ちょこっと貯金体操

②介護者のつどい ③終活講座 ④ゲートボール場……4団体利用、

⑤青葉台デーサービス……指定管理：社会福祉法人 千賀の浦福祉会

(2) 【健康総務課】

①各種（健）検診（住民健診、胃がん検診等、特定保健指導） ②栄養教室

③健康相談 ④地区組織活動（保健協力員、食生活改善推進員） ⑤精神保健事業

⑥保健事業意見交換会

(3) 【ワクチン接種係】

①コロナワクチン集団接種

2. 健康推進課 子ども家庭センター

(1) 【親子健康係】

①予防接種（BCG） ②乳幼児健診 ③母子保健事業（森の相談室、コアラ教室）

(2) 【子ども家庭係】

①母子健康手帳交付 ②離乳食教室 ③プレパパプレママひろば ④パパママ心の相談 ⑤親子相談 ⑥べあっこ広場 ⑦子育て支援拠点会議 ⑧要保護児童地域対策協議会 ⑨ベビーベッド、ベビーバス貸出

【所感（今後の市政に資する点）】

今回の視察調査は、多賀城市母子健康センターが行政庁舎内に移転する計画が発表され、準備が進められていることから、移転後の母子健康センターのあり方について検討するため、利府町保健福祉センターを視察調査したものです。

利府町保健福祉センターは、敷地も広く、平屋建てで広さも確保され、且つ使いやすい配置となっており、検診バスが大ホールに横付けできて雨天時でもぬれずに検診できるなど大変参考になりました。

保健センター（保健施設）と老人福祉施設（福祉施設）が併設されているため、多賀城市の母子健康センターとは直接の比較はできませんが、施設のコンセプトや施設配置状況など参考になる点が多くありました。

相談室が個室で2ヶ所あり、泣き声の心配もなくプライバシーも守られること。和室もあること。調理室は調理台が9台もあり広々としていること。集団療育に適した空間が確保されていることなどがよいと思いました。

移転後の具体的な計画がまだ示されていませんが、利用者が安心して利用できるような施設になるよう、今後、調査結果を移転計画に反映させていきたいと思います。

以上